

名教文ス発第182号
平成29年6月1日

関係各位

名取市教育委員会
教育長 瀧澤 信雄
(公 印 省 略)

平成29年度名取市職員（文化財）募集の案内について（送付）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、当市の文化財保護行政につきまして、日頃より格段の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記のとおり名取市職員（文化財）を募集することとなりました。

つきましては、別紙のとおり募集案内を送付いたしますので、広く周知していただきますようお願いいたします。

記

1. 申込受付期間 平成29年6月1日（木）～6月16日（金）※必着

2. 申 込 方 法 ①総務課職員係まで直接申し込む。

②郵送により申し込む。

郵送の場合は、封筒の表に受験区分、職種名を朱書きし、簡易書留郵便等の確実な方法により郵送してください。

※なお、募集要項及び受験申込書は、市のホームページからダウンロードできますので、ご利用ください。

名取市教育委員会 文化・スポーツ課文化財係(庁舎6階) 担当：齋藤 TEL 022-724-7176（直通） FAX 022-384-9690



平成29年度受験案内 名取市職員上級採用試験



〒981-1292 名取市増田字柳田 80 番地

総務部総務課職員係

Tel (022) 724-7142

この試験は、平成30年度の採用予定者を決定するために行うものです。

◎第一次試験日：7月23日（日）

◎申込受付期間：6月1日（木）～6月16日（金） **※必着**

1 試験区分及び受験資格

試験区分 (学力程度)	職種	採用予定 人 員	職務の内容	受 験 資 格
上 級 試 験 (大学卒程度)	行 政	若干名	行政事務の業務	昭和63年4月2日から 平成8年4月1日までに 生まれた人
	文化財	若干名	技術的・専門的 業務	昭和53年4月2日から 平成8年4月1日までに 生まれた人
	土 木	若干名		
	保健師	3人程度		昭和48年4月2日から 平成8年4月1日まで に生まれた人で、保健師 の資格を有する人又は平 成30年4月30日まで に取得見込みの人

(注) 採用予定人員については、今後変更になることもあります。

◎ 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・ 日本の国籍を有しない人
- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・ 名取市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

2 試験日時及び試験会場

試験区分	職 種	試 験 日 時	試 験 会 場
上 級 試 験	行 政 文 化 財 土 木 保 健 師	7月23日(日) 10:00~15:00	・名取市役所 (※応募者多数の場合、 変更あり)

※ 一昨年は、応募者多数のため会場を増田中学校に変更しています。

◎ 第二次試験は、8月27日(日)を予定しています。詳細は第一次試験に合格した人に別途通知します。

3 試験の方法及び内容

試験種目	方 法	内 容
第 一 次 試 験	教 養 試 験	択一式 公務員として必要な一般的知識、知能についての筆記試験 ※全職種共通 (120分)
	専 門 試 験	択一式 記述式 職種に必要な専門的知識についての筆記試験 (90~120分) ※文化財のみ記述式になります
第 二 次 試 験	論 文 試 験	公務員として必要な識見、判断力、思考力等についての筆記試験 (90分)
	集 団 討 論	公務員としての適格性について人物面からの試験
最 終 面 接 試 験		公務員としての適格性について総合的な口頭試験 ※試験日は個別にご連絡します。

(注) 試験の内容は、今後変更になることもあります。

4 第一次試験の出題分野

種目	職種	出 題 内 容
教養試験	共 通	社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、 数的推理及び資料解釈に関する一般知能等
専門試験	行 政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財 政学、社会政策及び国際関係等
	文化財	学校教育法による大学(大学院を含み短期大学を除く)において考 古学又は類する科目を選考したことを前提とした論文課題
	土 木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市 計画を含む。)及び材料・施工
	保健師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論

5 申込受付期間及び受験手続き

受 付 期 間	平成29年6月1日（木）～6月16日（金） 午前8時30分～午後5時。ただし、土曜日・日曜日は除きます。 郵送の場合は、<u>6月16日（金）までに総務課に届いたものが有効です。</u>
受験申込用紙 の 請 求 先	下記の方法で取得できます。 1 名取市役所（総務部総務課職員係）、各公民館、名取駅コミュニティプラザまで直接取りに来て下さい。 2 名取市のホームページからダウンロードして下さい。 3 名取市役所（総務部総務課職員係）まで、郵送で請求して下さい。 ※ 120円切手をはった返信用封筒（角型2号）に住所、氏名、郵便番号を明記し同封して下さい。
申 込 方 法	<u>所定の受験申込書（A4サイズ）及び受験票（はがき）</u>に、必要事項を記入のうえ、下記いずれかの方法で申し込んでください。 1 総務課職員係まで直接申し込む。 2 郵送により申し込む。 郵送の場合は、封筒の表に受験区分、職種名を朱書きし、簡易書留郵便等の確実な方法により郵送して下さい。 【注意点】 受験申込書と受験票がそろっていない場合には受付できません。必ず<u>2つ一緒に提出</u>して下さい。 受験票は申込者あてに郵送しますので、宛先を明記し、所定欄に62円切手を貼って下さい。 なお、インターネットでの申し込みはできません。
受験票の交付	受験票は、受付締切後に発送しますが、7月7日（金）までに届かない場合は、総務課職員係にお問い合わせ下さい。

6 合格の発表

- ◎ 第1次試験合格発表：8月上旬
- ◎ 第2次試験合格発表：10月初旬
- ◎ 最終合格発表：11月初旬

発表は、名取市役所公告板に掲示するほか、各試験の受験者全員に書面でお知らせします。

7 合格から採用まで

- ◎ 最終合格者は、試験職種ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、そのうちから成績順に採用者が決定されます。したがって、採用候補者名簿に登載された人がすべて採用されるとは限りません。なお、名簿の有効期限は、原則として確定した日から1年です。

※10年以上の間、合格者は全員採用しています。

- ◎ 採用候補者名簿からの採用は、原則として平成30年4月1日です。ただし、既に大学を卒業している人等については、平成29年12月1日以降に採用する場合があります。

8 試験結果の開示

この試験の結果（本人の総合順位及び総合得点）については、名取市個人情報保護条例(平成18年名取市条例第37号)により、口頭で開示を請求することができます（下表参照）。開示を希望する場合は、受験者本人が、受験票及び本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等）をお持ちのうえ、午前9時から午後5時までの間に、下表の開示場所に直接おいで下さい。

ただし、閉庁日（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日）は、受付いたしません。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

試 験	開示請求できる人	開示内容	開示受付期間	開 示 場 所
第1次試験	第1次試験 不 合 格 者	総合順位 及 び 総合得点	合格発表の日 から1か月間	名取市役所総務部総務課 (名取市増田字柳田80)
第2次試験	第2次試験 不 合 格 者			
最終面接試験	受 験 者 全 員			

9 勤務条件等

(1) 給 与

区 分	給 料 月 額	そ の 他 の 手 当
上 級	183,546 円	左記のほかに、期末・勤勉手当（年間約4.3か月分）、通勤手当、住居手当、扶養手当等がそれぞれ支給要件により支給されます。

上記金額は、地域手当（3%）を含んだものであり、大学卒業直後に採用された人に対する支給額（平成29年4月1日現在）です。卒業後に職歴がある場合や、大学院等を卒業した場合には、一定の基準に基づき加算されます。

(2) 勤務時間

原則として、月曜日から金曜日までの勤務で、土曜日・日曜日、祝日、年末年始が休日となります。勤務時間は8：30から17：15までの7時間45分勤務です（1時間休憩）。ただし、勤務内容や勤務場所などによって、変則的な勤務となることもあります。

(3) 研修制度

名取市では、名取市人材育成基本方針に基づいた研修計画を策定しています。自己啓発、自己研鑽が研修の基本ですが、それをサポートするように職場内研修（職場内の仕事を通しての指導・助言など）や職場外研修（研修所などにおける研修）が実施されます。また、職員が自主的に研究テーマを考え勉強し、研修を計画実施する自主研修の制度もあり、主体的に自己を磨く機会を設けています。

※平成23年度以降は、震災復興を優先するため一部の研修を見合わせています。

(4) 採用後の配属等

行 政：税務課、市政情報課、社会福祉課、こども支援課、介護長寿課、保険年金課、市民課、クリーン対策課などで、市政全般における施策立案、窓口業務等に携わります。

文化財：文化・スポーツ課などで、埋蔵文化財の発掘調査等に関する行政事務及び技術的・専門的業務に携わります。

土 木：土木課、都市計画課、下水道課、復興区画整理課などで、設計積算、監督、施設の維持管理等の技術的・専門的業務に携わります。

保健師：保健センター、介護長寿課などで、母子保健、成人保健、老人保健、精神保健等に関する指導、予防等に関する技術的・専門的業務に携わります。

※ いずれの職種においてもジョブローテーションや人事運営上の都合により、市政の様々な部署に配属となる可能性があります。

10 前年度の採用状況など

(1) 平成28年度の採用状況をお知らせします。

試験区分	試験種類(職種)	採用予定員	応募者数	受験者数	第1次試験合格者数	第2次試験合格者数	最終合格者数	最終倍率
上級試験	行政	8人程度	166人	125人	51人	33人	11人	11.4倍
	土木	2人程度	20人	17人	10人	7人	2人	8.5倍

(2) 将来の名取市を支える若手職員が、現在の職場に対して抱いている率直な感想です。

職場の雰囲気が伝わるでしょうか！？

名取市の職員になって、イメージと違っていたことはありますか。

- ・窓口業務以上にデスクワークが忙しかった。
- ・デスクワークばかりではなく、現場に出かけることが多いこと。
- ・決まりきった仕事ばかりではなく自分の頭で考えてこなす仕事がたくさんあったこと。

名取市の職員になって良かったと感じるときはどんなときですか。

- ・自分の成長を実感できたとき。
- ・市民の方と仕事を通して会話ができること。
- ・市民の方に頼りにされたとき。

職場はどんな雰囲気ですか。

- ・上司や先輩が親切で明るい職場です。
- ・仕事で困っていると声をかけてくれることも多く、とてもあたたかい。
- ・話題が豊富で笑顔の絶えない楽しい雰囲気です。

※名取市のホームページからの抜粋です。詳しくはホームページをご覧ください。

情熱と元気あふれる方、一緒に元気な名取市をもっと元気にしていきましょう！

元気創造 これからも名取



関係各位

福井県教育庁生涯学習・文化財課長

(公印省略)

文化財調査員（調査・企画）の募集について

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび福井県職員採用に当たり、別添のとおり募集しますので、関係各位へ御周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、次の福井県ホームページ内の生涯学習・文化財課サイトにおいても募集案内等を入手できますので、申し添えます。

ホームページアドレス(福井県生涯学習・文化財課サイト)

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/syoubun/index.html>

(事務担当)

福井県教育庁生涯学習・文化財課

小澤 TEL 0776-20-0556 (直通)

福井県職員（文化財調査員（調査・企画））募集案内

1 採用職種、採用予定人員等

- (1) 採用職種 文化財調査員（調査・企画）
- (2) 採用時期・採用人数 平成30年4月1日採用（予定） 1名
- (3) 職務内容 文化財専門職員として文化財の指定（登録）等のための調査・研究、保存・活用等の業務に従事
- (4) 給 与 ① 初任給：201,300円（平成29年4月現在。
大学卒業者で研究職給料表適用の場合）
なお、職歴等に応じて、上記初任給の額に一定の基準で算出された額が加算される場合があります。
- ② 諸手当
扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

2 応募資格

- (1) 年 齢 昭和53年4月2日以降に生まれた者
- (2) 学 歴 等 学校教育法による大学（短期大学を除く）または大学院で歴史学（日本史等）に関連する専門課程を卒業（修了）した者、またはこれを専攻して平成30年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、文化財の保存、活用に関し広い視野を有する者
- (3) 欠格事項 次の各号のいずれかに該当する場合は、応募できません。
- ① 成年被後見人または被保佐人（準禁治産者を含む）
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

3 選考方法

(1) 第1次試験

教養試験	公務員として必要な一般的知識および知能について、択一式による筆記試験を行います。[150分]
専門試験	職務の遂行に必要な学識、応用能力、判断力および理解力について、記述式による筆記試験を行います。 [100分]

(2) 第2次試験

第1次試験合格者に対し、次の試験を行います。

書類審査	業績目録および研究論文等による書類審査を行います。
面接試験	受験者の人柄、性格、職務遂行能力等について、個別面接を行います。
適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質および適性について検査を行います。

(3) 第3次試験

第2次試験合格者に対し、福井県人事委員会による面接を行います。

4 試験の日時および場所

区 分	試験日時	場 所
第1次 試 験	平成29年7月9日(日) 9:30~14:40 (受付 9:00~)	福井県吉田郡永平寺町松岡兼 定島4-1-1 福井県立大学 電話 0776-61-6000
	〔注意事項〕 ・当日は、9時20分までに会場にお越しください。 ・学生証や運転免許証等身分を証明するものを受付で提示してください。 ・筆記用具を持参してください。	
第2次 試 験	平成29年8月上旬	(詳細については、第1次試験 合格者に郵送で通知します)
第3次 試 験	平成29年9月上旬	(詳細については、第2次試験 合格者に郵送で通知します)

5 受付期間および応募手続

受付期間	平成29年5月26日(金)から平成29年6月20日(火)まで 受付は午前8時30分から午後5時15分まで(ただし、土・日曜日および祝日は除く。) * 郵送の場合は、封筒の表に「文化財調査員募集申込」と朱書きの上、必ず書留郵便にしてください。また、6月20日(火)までの消印があるものに限り受け付けます。(6月15日(木)以降に郵送する場合は、必ず速達書留にしてください。)
提出書類	(1) 就職願書 (所定の就職願書を使用のこと) 1通 * 就職願書は、福井県教育庁生涯学習・文化財課(県庁11階) 〒910-8580 福井市大手3丁目17-1) で配布します。 * 郵送を希望する場合は、封筒の表に「就職願書請求」と朱書きし、所定の切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(角形2号、A4判の入る大きさ)を同封して、福井県教育庁生涯学習・文化財課あて請求してください。 * なお、福井県生涯学習・文化財課のホームページにも就職願書の様式を掲載していますので、ダウンロードしてA4判の白紙に黒色で印刷したものを使用しても結構です。 http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/syoubun/index.html (2) 写真1枚 (上半身、脱帽正面向き、縦5cm×横5cmで申込み前6か月以内に撮影したものを就職願書に貼ってください。) (3) 大学卒業証明書(もしくは卒業見込証明書)または大学院修了証明書(もしくは修了見込証明書) 1通 (4) 成績証明書(大学学部以上のすべて) 各1通 * 提出書類に不備がある場合は、受験できません。
申込みおよび問い合わせ先	福井県教育庁生涯学習・文化財課(県庁11階) 〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 電話 0776-20-0556(直通)

6 合格発表

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。

※確実な連絡先を就職願書に記載してください。

7 試験結果の開示

この採用試験の結果については、福井県個人情報保護条例の規定に基づき書面で開示（本開示）を請求することができるほか、次の手続きにより口頭で開示（簡易開示）を請求することもできます。

（1）開示の内容等

①口頭で開示を請求できる者

当該採用試験に合格しなかった者本人

②開示内容

総合得点および総合順位

③開示期間

合否通知の到達日から1か月

④開示場所

福井県教育庁生涯学習・文化財課

（福井市大手3丁目17-1 福井県庁11階）

（2）口頭による開示請求の手続き

開示請求に当たっては、以下のいずれかの書類を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に、請求者（不合格者）本人が直接教育庁生涯学習・文化財課へお越しください。代理人は不可とします。ただし、土曜日、日曜日および祝日は受付していません。

①運転免許証

②日本国旅券（パスポート）

③学生証

④各種健康保険の被保険者証

⑤各種年金手帳等

写 真 (5.0×5.0)	福井県職員（文化財調査員（調査・企画）） 就 職 願 書 福井県					
	ふりがな					性別
	氏 名					
	生年月日	年 月 日生（満 歳）				
ふ り が な						
現 住 所		〒 電話番号 ()				
		E-mail				
ふ り が な						
合格等通知先住所		〒 電話番号 ()				
学 歴 (高等学校から 記入)	学校名	学部名	学科名	専攻科名	在学期間	修学区分
					平成 年 月から 平成 年 月まで	卒業・卒業見込 修了・修了見込 中退・在学中
					平成 年 月から 平成 年 月まで	卒業・卒業見込 修了・修了見込 中退・在学中
					平成 年 月から 平成 年 月まで	卒業・卒業見込 修了・修了見込 中退・在学中
					平成 年 月から 平成 年 月まで	卒業・卒業見込 修了・修了見込 中退・在学中
職 歴 (アルバイトま たは学校以外 での実習その 他の経験を含 む。)	在職期間			勤 務 先		職 務 内 容
	平成 年 月 日から					
	平成 年 月 日まで					
	平成 年 月 日から					
	平成 年 月 日まで					
	平成 年 月 日から					
	平成 年 月 日まで					

特に研究した学科 または卒業論文名				
得意な科目	1	2	3	4
クラブ活動、スポーツ、 文化活動等				
自覚している性格				
趣 味				
特 技 、 資 格 免 許 (学芸員資格、教員免許状、 語学資格など。取得見込みの 場合はその旨を記載)				
志 望 の 動 機				
備 考				
私は、次のいずれにも該当しておりません。 また、この就職願書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。 1 成年被後見人または被保佐人（準禁治産者を含む） 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者 3 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者 平成 年 月 日 氏名. _____ (必ず自署してください。)				

事 務 連 絡
平成29年5月25日

各 位

兵庫県立歴史博物館長

兵庫県職員学芸員(日本近現代史)採用選考試験案内
について(送付)

深緑の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当館の運営につきましては。平素から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のことにつきまして別添のとおり「試験案内」を送付いたしますので、受験希望者への周知方よろしくお願い申し上げます。

※詳細は同封の「試験案内」をご参照ください。



平成29年度 実施
兵庫県人事委員会

兵庫県職員募集

(採用選考試験案内)

◇受付期間

(郵 送) 5月26日(金)～6月28日(水) 消印有効

(持 参) 5月26日(金)～6月30日(金) 9時～17時(土・日・祝日は除く)

◇筆記試験日 7月 8日(土)

※行政A(大卒程度)・資格免許職採用試験とは受付期間、筆記試験日が異なりますので、ご注意ください。

筆記試験日に「自己PRカード」を回収します。「自己PRカード」については5ページをご覧ください。

1 募集職種・採用予定人員・職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 内 容
産 業 技 術 職 (機 械 系)	1名程度	県立工業技術センター及び本庁、県民局等での工業技術の振興に関する業務で行う機械分野における設計、製造、検査等に関する試験・研究、技術指導等の業務
理 化 学 職 (物 理)	1名程度	警察本部刑事部科学捜査研究所での交通事故等の物理に関する鑑定、検査、研究及び実験等の業務
職業訓練指導員 (建 築 系)	1名程度	県立ものづくり大学校、県立但馬技術大学校、県立高等技術専門学院等で行う訓練生に対する教育指導等の専門的業務
職業訓練指導員 (機 械 系)	1名程度	
埋 蔵 文 化 財 技 師	2名程度	県立考古博物館等での埋蔵文化財の発掘調査、出土品整理及び博物館事業等の業務
研 究 員 (環 境 情 報 学)	1名程度	県立人と自然の博物館における専門的分野の調査・研究、普及教育、参加型地域づくりの企画実践の業務
学 芸 員 (日 本 近 現 代 史)	1名程度	県立歴史博物館等で行う資料の収集・保管・展示及び文化財の調査研究、教育・普及等の業務
臨 床 工 学 技 士	1名程度	県立病院における生命維持管理装置等の操作及び保守点検等の業務
海 技 職 (知 事)	2名程度	県立農林水産技術総合センター等での漁業調査船、漁業取締船の運航及び漁業調査、漁業取締り等の業務
海 技 職 (教 育 委 員 会)	2名程度	県立香住高等学校での漁業実習船における機関操作、甲板作業及び実習業務
医 療 情 報 職 A	1名程度	県立病院における医療情報システムの開発・維持管理や院内ネットワーク、インターネットの利用環境整備等の業務
医 療 情 報 職 B	1名程度	

(注) 1 採用予定人員は、変更することがあります。

2 受験申込は、上の表のうち1職種に限ります。また、申込書受付後の職種の変更は認めません。

2 受験資格等

(1) 受験資格

職 種	受 験 資 格
産 業 技 術 職 (機 械 系)	・昭和58年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在34歳以下)で、4年制の大学又は大学院の課程において、機械系(航空系を含む)分野の学科を専攻して卒業(修了)した者又は平成30年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
理 化 学 職 (物 理)	・昭和58年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在34歳以下)で、4年制の大学又は大学院の課程において、機械工学又はその他これに類する学科等を専攻して卒業(修了)した者又は平成30年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
職業訓練指導員 (建 築 系)	・昭和58年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在34歳以下)で、職業訓練指導員(建築科)の免許を有する者又は同免許の取得資格を有する者(採用後の実務経験等により取得可能となる者を含む)
職業訓練指導員 (機 械 系)	・昭和58年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在34歳以下)で、職業訓練指導員(機械科またはメカトロニクス科)の免許を有する者又は同免許の取得資格を有する者(採用後の実務経験等により取得可能となる者を含む)
埋蔵文化財技師	・昭和58年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在34歳以下)で、次の①及び②のいずれにも該当する者 ①学芸員の資格取得者又は平成30年3月31日までに取得見込みの者 ②4年制の大学又は大学院の課程において、考古学、史学、地理学、人文学を専攻して卒業(修了)した者又は平成30年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
研 究 員 (環 境 情 報 学)	・昭和58年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在34歳以下)で、大学院博士前期(修士)課程で建築学、都市計画学、環境計画学、緑地計画学を専攻し、その課程を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者
学 芸 員 (日 本 近 現 代 史)	・昭和58年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在34歳以下)で、次の①及び②のいずれにも該当する者 ①学芸員の資格取得者又は平成30年3月31日までに取得見込みの者 ②4年制の大学又は大学院の課程において、日本近現代史その他これに類する学科等を専攻して卒業(修了)した者又は平成30年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
臨 床 工 学 技 士	・昭和33年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在59歳以下)で、臨床工学技士の免許を有し、病院で臨床工学技士としての業務経歴を10年以上有する者
海 技 職 (知 事)	・昭和58年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在34歳以下)で、5級海技士(航海又は機関)以上の免許取得者又は平成30年3月31日までに取得見込みの者
海 技 職 (教 育 委 員 会)	・昭和42年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在50歳以下)で、5級海技士(航海又は機関)以上の免許取得者又は平成30年3月31日までに取得見込みの者
医 療 情 報 職 A	・昭和33年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在59歳以下)で、次の①及び②のいずれにも該当する者 ①情報システムの運用等の業務経歴を17年以上有している者 ②病院での医療情報システムの運用等の業務経歴を5年以上有している者
医 療 情 報 職 B	・昭和33年4月2日以降に生まれた者(平成30年4月1日現在59歳以下)で、病院での医療情報システムの運用等の業務経歴を5年以上有している者

※ 4年制の大学又は大学院には、学校教育法に基づく大学又は大学院の他、これと同等と認められる大学校等を含みます。

※ 大学院修了者には、単位取得退学者を含みます。

(2) その他

- ア 地方公務員法第 16 条に規定する欠格条項の各号（8 ページに記載）のいずれかに該当する人は受験できません。
- イ 理化学職（物理）は、日本国籍を有しない人は受験できません。
- ウ 職業訓練指導員（建築系）、職業訓練指導員（機械系）の職業訓練指導員免許の取得資格を有する者は、主に次のとおりです。
- ① 職業能力開発総合大学校の免許職種に関する長期課程、長期養成課程若しくは職種転換課程を修めて卒業した者（平成 30 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者を含む）
 - ② 免許職種に関する学科を修めた者で、工業等の教科についての高等学校の教員の普通免許状（教育職員免許法第 4 条第 1 項に定める普通免許状をいう。）を有する者
- ※ 採用後の実務経験等により職業訓練指導員免許を取得可能となる者は、主に次のとおりです。
- ・学校教育法に基づく大学において、関係免許職種に関する学科を卒業した者（平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者を含む）
 - （採用後、当該免許職種に関し 2 年以上の実務経験、厚生労働大臣が指定する講習（48 時間にわたって指導技法に関する知識を習得）を修了することによって取得可能）
- エ 埋蔵文化財技師、学芸員（日本近現代史）、臨床工学技士、海技職（知事）、海技職（教育委員会）については、採用にあたり、受験資格に記載する資格又は免許が必要です。
- オ 産業技術職（機械系）、理化学職（物理）、埋蔵文化財技師、研究員（環境情報学）、学芸員（日本近現代史）については、採用にあたり、受験資格に記載する大学又は大学院の課程を卒業（修了）することが必要です。

3 受験手続・申込・問合せ先等

(1) 受験手続

- ア 申込締切日までに受験申込書（11 ページ～12 ページ）により、(2)の申込先まで郵送又は持参により申し込んでください。なお、**提出はA4両面印刷**としてください。
- イ 「自己PRカード」は、筆記試験日に回収しますので、申し込み時には提出不要です。
- ウ 産業技術職（機械系）、研究員（環境情報学）、学芸員（日本近現代史）、埋蔵文化財技師の申込者については、履歴書のほか、以下の書類を提出してください。

職 種	提 出 書 類
産 業 技 術 職 （ 機 械 系 ）	①専攻に関する既発表論文（大学卒業論文、大学院修士論文及び大学院博士論文除く）又は著書・研究報告書等の一覧表（著者、タイトル、雑誌名、巻号頁、発行年を記載のこと、書式は自由） ②大学卒業論文、大学院修士論文及び大学院博士論文の課題名及び要約（現在、研究中のものも含み、既発表論文については本文の写しでも可） ③学会・シンポジウム等での発表実績一覧表（発表者、タイトル、発表会名、主催者、発表年月日を記載のこと、書式は自由） ※ ①、②、③の資料は筆記試験での業績審査において審査を行います。
研 究 員 （ 環 境 情 報 学 ）	①専攻に関する既発表論文（大学卒業論文、大学院修士論文及び大学院博士論文を含む）又は著書・研究報告書等の本文の写し
学 芸 員 （ 日 本 近 現 代 史 ）	②学会・シンポジウム等での発表実績（レジメ・案内の写し等） ※ ①、②の資料は筆記試験での業績審査において審査を行います。
埋 蔵 文 化 財 技 師	①発掘調査歴（別紙様式 1（9 ページ）） ②出土品整理歴、発掘調査報告書等執筆歴（別紙様式 2（10 ページ）） ※ ①、②の資料は面接試験における個別面接時の参考資料として使用します。

- エ 申込後は、提出された履歴書等は返却しませんので、必要がある場合は、各自コピーをとるなどしておいてください。

(2) 申込・問合せ先

職 種	申 込 ・ 問 合 せ 先
産業技術職（機械系）、職業訓練指導員（建築系）、職業訓練指導員（機械系）	〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県産業労働部政策労働局産業政策課 直通電話 (078)362-3310
海技職（知事）	〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県農政環境部農政企画局総務課 直通電話 (078)362-3398
理化学職（物理）	〒650-8510 神戸市中央区下山手通 5-4-1 兵庫県警察本部警務部警務課 代表電話 (078)341-7441 内線 2632
臨床工学技士、医療情報職A、医療情報職B	〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県病院局管理課 直通電話 (078)362-3224
埋蔵文化財技師、研究員（環境情報学）、学芸員（日本近現代史）、海技職（教育委員会）	〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県教育委員会事務局総務課 直通電話 (078)362-3738

(3) 申込締切日

ア 郵送の場合 平成29年6月28日（水）【当日消印有効】

イ 持参の場合 平成29年6月30日（金）17時

※ 郵送申込の場合は、封筒の表に「〇〇職申込書在中」と朱書きしてください。また、郵便事情により申込先への到着が遅れることがありますので、早めにお送りいただくとともに、各自で、郵送申込締切日までに前記申込先あて受付されていることを必ず電話で確認してください。

(4) 受験手続上の留意事項

受験票等の送付は行いませんので、試験当日の開始時刻までに会場にお越しください。

4 試験日、試験会場等

区分	試験日	試験会場	合格発表
筆記試験	7月8日(土) 10時～	兵庫県立大学 神戸商科キャンパス 神戸市西区学園西町 8-2-1 Tel (078) 794-6580	8月1日(火) 15時 人事委員会事務局に掲示するほか、筆記試験合格者に対し結果を通知します。
筆記試験日に、「自己PRカード」を回収しますので、必ず持参してください。 「自己PRカード」は、県職員の志望動機やボランティア活動の実績などについて記載するもので、面接試験における個別面接時の参考資料として使用します。 様式は、兵庫県ホームページ(採用試験のページ)からダウンロードできます(ホームページのアドレスは、下記を参照してください。提出する際はA4両面印刷してください。)			
面接試験	8月25日(金) ～29日(火)の うち指定する1日	神戸市内 試験日、試験会場及び試験時間は、筆記試験結果通知書でお知らせします。	9月7日(木) 15時 人事委員会事務局に掲示するほか、最終合格者に対し結果を通知します。

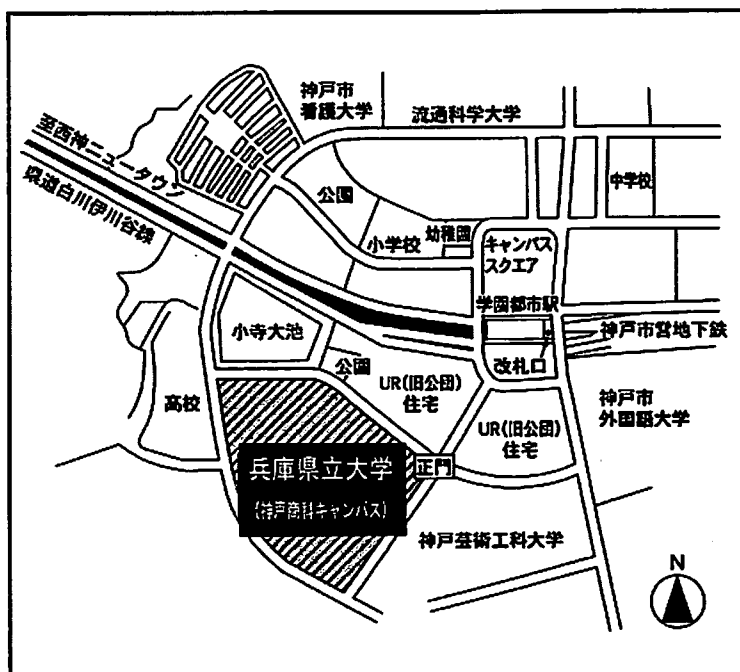
※1 筆記試験は、過ごしやすい服装で受験してください。また、試験会場内は禁煙です。

※2 悪天候等により、筆記試験の実施に変更が予想される場合は、兵庫県ホームページ(採用試験のページ「トピックス」)でお知らせする予定です。

※3 申込者が少ない職種については、7月8日(土)に全ての試験を実施します。その場合は、8月1日(火)に最終合格発表を行います。
7月8日(土)に全ての試験が実施されるかどうかをあらかじめお知りになりたい方は、7月7日(金)10時以降に、前記の「申込・問合せ先」に問い合わせてください。また、兵庫県ホームページ(採用試験のページ「採用選考試験情報(競争試験以外)」)にも掲載します。
(ホームページのアドレス https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji02/pc01_000000074.html)

※4 合格発表は、兵庫県ホームページ(採用試験のページ「総合案内」)で、筆記試験、面接試験ともに合格発表当日の15時から、それぞれ翌週の同一曜日の同一時間まで情報提供を行います。
(合格発表ホームページアドレス https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji02/pc01_000000071.html)

筆記試験会場案内図



兵庫県立大学神戸商科キャンパス
所在地：神戸市西区学園西町 8-2-1
最寄駅：市営地下鉄「学園都市駅」
から徒歩約15分

5 選考試験方法

区分	職種	種目	配点	内容
筆記試験	産業技術職（機械系） 研究員（環境情報学） 学芸員（日本近現代史）	専門試験（2時間）	200点	各職種に必要な専門的知識について、択一式・記述式により試験を行います。（別表参照）
		業績審査		事前に提出された資料に基づき、各職務の遂行に必要な業績について審査します。
	埋蔵文化財技師	専門試験（2時間）	200点	職種に必要な専門的知識について、択一式・記述式により試験を行います。（別表参照）
		実技試験（1時間）		遺物実測図の作成に必要な実技について、試験を行います。
	理化学職（物理） 職業訓練指導員（建築系） 職業訓練指導員（機械系） 臨床工学技士 医療情報職A 医療情報職B	専門試験（2時間）	100点	各職種に必要な専門的知識について、択一式・記述式により試験を行います。（別表参照）
面接試験	海技職（知事） 海技職（教育委員会）	専門試験（1時間30分）	100点	各職種に必要な専門的知識について、択一式・記述式により試験を行います。（別表参照）
	全職種	口述試験（1人20～30分程度）	300点	個別面接により、態度、表現力、信頼性、積極性、適応性について、試験を行います。
		適性検査	—	職務の遂行に必要な適性について検査を行います。

※1 出題は、活字印刷文により行います。

※2 筆記試験は、合格基準に達した者のうち、得点順に合格者を決定します。また、産業技術職（機械系）、研究員（環境情報学）、学芸員（日本近現代史）については、専門試験及び業績審査、埋蔵文化財技師については、専門試験又は実技試験それぞれの合格基準に達した者のうち、合計得点順に合格者を決定します。

※3 面接試験は、筆記試験合格者に対して行います。（7月8日（土）に全ての試験を実施する場合を除く。）

※4 最終合格者は、面接試験の結果に基づき決定し、筆記試験の結果は反映されません。ただし、面接試験の合格基準に達しない場合は、得点にかかわらず不合格となります。

※5 7月8日（土）に全ての試験を実施した場合でも、筆記試験の合格基準に達していなかった場合は、不合格となります。

(別表) 【専門試験の出題範囲】

職種	出題範囲
産業技術職 (機械系)	機械設計(材料力学、機械力学) 機械加工・工作 数学 英語等
理化学職 (物理)	物理全般 数学全般 機械工学等
職業訓練指導員 (建築系)	建築設計製図 建築計画 建築環境工学 建築設備 構造力学 建築構造 建築材料 建築施工 建築法規等
職業訓練指導員 (機械系)	数学・物理 材料力学 機械力学 流体力学 熱力学 機械設計・製図 機械工作 制御工学 電気・電子工学 材料 安全管理等
埋蔵文化財技師	研究史 年代論 兵庫県の遺跡・遺物 考古学用語 埋蔵文化財調査手法 文化財関連法令 博物館関連法令等
研究員 (環境情報学)	研究史 住環境・自然環境分析 都市計画・まちづくり手法 都市及び 地方計画関連制度 地域振興 地域コミュニティ等
学芸員 (日本近現代史)	博物館学 日本近現代史 日本近現代文化史 兵庫県の歴史文化に関 する基本的知識等
臨床工学技士	医学概論(公衆衛生学、人の構造及び機能、病理学概論及び関係法規を含む) 臨床医学総論(臨床生理学、臨床生化学、臨床免疫学及び臨床薬理学を含む) 医用電気電子工学(情報処理工学を含む) 医用機械工学生体物性材料工学 生体機能代行装置学 医用治療機器学 生体計測装置学 医用機器安全管理学等
海技職 (知事)	航海・計器 船用機関 漁業 漁船運用 機械設計工作 電気工学 水産生物 海洋環境 操船 国際条約 海事法令等
海技職 (教育委員会)	
医療情報職 A	医学(医学・医療総論、検査・診断、処置・治療、医療プロセス等) 医療・社会学 医療制度 医療関連法規 医療情報システム データベース技術 情報セキュリティ システム運用管理 ネットワーク等
医療情報職 B	

6 試験結果の開示

この試験の結果は、個人情報の保護に関する条例第26条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。

なお、電話・はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人であることを明らかにする写真付きの書類(運転免許証、旅券等)を持参のうえ、受験者本人が直接おいでください。

区分	開示請求できる者	開示内容	開示期間 (土・日・祝日等の開庁日は 除く9時～17時)	開示場所
筆記試験	受験者	筆記試験得点 及び順位	平成29年8月1日～ 平成30年7月31日	人事委員会事務局 職員課 (県庁第3号館8階)
面接試験		面接試験得点 及び順位	平成29年9月7日～ 平成30年9月6日	

※ 平成29年7月8日(土)に全ての試験を実施した場合は、筆記試験の開示期間に準じます。

7 採用予定時期

平成30年4月1日

※欠員等の状況等により、予定より早く採用される場合があります。

8 その他

(1) 試験当日は、筆記用具、消しゴム、黒ボールペン、自己PRカードを各自必ず持参してください。

なお、埋蔵文化財技師の受験者は、鉛筆及び実測用具（マーコ（型取り器）、三角定規、直定規、キャリパー、ディバイダー、コンパス等の遺物実測に必要な道具）、昼食をあわせて持参してください。

また、申込者が少ない職種については、7月8日（土）に全ての試験を実施しますので、その場合は昼食を必ず持参してください。7月8日（土）に全ての試験を実施するかどうかは、7月7日（金）10時以降に、前記の「申込・問合せ先」に問い合わせてください。また、兵庫県ホームページ（採用試験のページ「採用選考試験情報（競争試験以外）」）にも掲載します。

（ホームページのアドレス https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji02/pc01_000000074.html）

(2) 試験時間中、携帯電話等の通信機器の使用は禁止します。

(3) 試験会場への自動車、単車の乗り入れは一切できませんので、公共交通機関を利用してください。

(4) 地方公務員法第16条の欠格条項は次のとおりです。

- ・成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・兵庫県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

名 前

発掘調査歴

[illegible]

※ 欄が不足する場合は同じ様式で別紙に記入してください。

名 前 _____

出土品整理歴

No.	従事期間	都道府県・市町村名 及び遺跡名	調査機関名	従事の 職種	業務内容
記入 例	平成 28 年 8 月 1 日 ～ 平成 28 年 9 月 30 日	兵庫県神戸市 〇〇遺跡、〇〇古墳	兵庫県教育委員会、 〇〇大学考古学研究 室等	調査員、補 助員、アル バイト等	接合、復元、実 測、保存処理、 撮影等

発掘調査報告書等執筆歴

No.	論文名・書名	発行者	発行年月日	執筆部分・内容等
記入 例	〇〇遺跡発掘 調査報告書等	兵庫県教育委員会、 〇〇大学考古学研 究室等	平成 28 年 3 月 31 日	編集、〇〇時代の遺構、〇〇時代の 土器・石器、〇〇について等

※ 欄が不足する場合は同じ様式で別紙に記入してください。

平成 29 年度 兵庫県職員採用選考試験 受 験 申 込 書

(記入日:平成 年 月 日)

受験希望職種	
受験番号 ※この欄は記入しない	

※ 写真貼付欄

40mm×30mm

裏面に職種と
名前を記入

(ふりがな)		☐ 男 ☐ 女
名前		
生年月日(昭和・平成・西暦) 年 月 日生 (平成 30 年4月1日現在満 歳)	国 籍	☐ 日本国籍 ☐ 外国籍
ふりがな		
現住所(〒)		
TEL - -	F A X - -	
E-mail @	携 帯 電 話 - -	
ふりがな		
連絡先(〒) ※現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入		
TEL - -	F A X - -	
E-mail @	携 帯 電 話 - -	

【学歴・職歴など】

※ 欄が不足する場合は、この用紙をコピーのうえ使用してください。

学歴(高校以上)	学校名	学部(研究科)名	学科(専攻)名	所在地(市区町村名まで)	在学期間		区分
	最終			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	☐ 卒 ☐ 中退 ☐ 卒見
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	☐ 卒 ☐ 中退
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	☐ 卒 ☐ 中退
職歴	勤務先(部課名まで)		職務内容	所在地(市区町村名まで)	在職期間		
	最終			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	
	その前			市 区 町 村	年 月 から 年 月 まで	年 月	

受験資格に係る免許・任用資格、大学・大学院の卒業(修了)又は卒業見込みの学科又は専攻

職種	受験番号	名前
----	------	----

自己PRカード(平成29年度 第1回選考)

兵庫県人事委員会

自己PRカードに必要事項を手書きで記入のうえ、筆記試験当日に持参してください。

次のページにも、職種、受験番号、名前を記入してください。

〔県職員志望の動機を記入して下さい〕

〔専攻学科及びゼミナール・卒論等での研究分野、知識に関する得意分野等を記入して下さい〕

〔クラブ・サークル活動や仕事・アルバイト、ボランティア・社会活動などの実績や、特に力を入れて取り組んだこと、そこから得たことなどを具体的に記入して下さい〕

(実績の例:クラブ活動において全国大会出場や近畿大会・県大会等において入賞、ボランティア活動での表彰歴など)

〔「自分の力で兵庫県をより良くしたい」、「ふるさと兵庫のために、これまで培ってきたことを生かしたい」など、兵庫県への愛着・想いを、あなたと兵庫県との関わりを踏まえ、具体的にアピールして下さい〕

〔兵庫県では、①元気で行動力のある人材②課題への対応力を持った人材③責任感のある人材④斬新な発想を持った人材 を求めています。これらの能力について、あなたの具体的な経験を踏まえて自己PRしてください〕

(裏面あり)

職種	受験番号	名前
----	------	----

【資格・免許】

受験資格に係る免許・任用資格、大学・大学院の卒業(修了)又は卒業見込みの学科又は専攻

語学系の資格・点数・能力等 (英語検定、TOEIC、海外留学、その他語学に関して PR できることがあれば何でも記入して下さい)

(外国語の語学力について、あてはまる番号があればその番号を下の口記入して下さい)

【聞く】 1 会話の内容を完全に理解できる 2 外国の映画を字幕なしで理解できる 3 日常生活における会話を理解できる

【話す】 1 同時通訳ができる 2 どのような会話でもふさわしい表現ができる 3 日常生活における会話ができる

外国語名	聞く	話す	外国語名	聞く	話す	外国語名	聞く	話す

その他 PR できる資格・免許・能力があれば記入して下さい(法律、会計・経済、パソコン等に関する資格・免許・能力)
普通自動車運転免許を取得(取得見込みを含む)している場合も、その旨記入して下さい

【併願状況】

1 公務員試験の受験状況

分類	試験・団体名	区分・職種	1 次試験	2 次試験	3 次試験	備考
国家公務員						
地方公務員						
その他						

※下の記入例を参照しながら、兵庫県以外の公務員試験受験状況について、「合格」、「不合格」、「受験予定(○/○筆記、○/○面接など)」「発表予定(○/○発表)」を記入して下さい。

【記入例】

分類	試験・団体名	区分・職種	1 次試験	2 次試験	3 次試験	備考
国家公務員	一般職	大卒区分	合格	合格		近畿
地方公務員	大阪府	事務	合格	合格	7/31 発表	
その他	国立大学法人	事務	合格	7/15 面接		〇〇大学

2 民間企業、その他

分類	試験・団体名	区分・職種	1 次試験	2 次試験	3 次試験	備考
民間企業						
その他						

※下の記入例を参照しながら、民間企業などの受験状況について、「合格」、「不合格」、「受験予定(○/○筆記、○/○面接など)」「発表予定(○/○発表)」を記入して下さい。

【記入例】

分類	試験・団体名	区分・職種	1 次試験	2 次試験	3 次試験	備考
民間企業	(株)〇〇〇〇	専門職	合格	合格		
その他	独立行政法人 国立病院機構	医療ソーシャル ワーカー	合格	9/〇 面接		近畿

②その他(大学院受験予定など)

平成29年度
埼玉県学芸員採用選考

考古（先史時代）
美術（近代日本画）
保存科学
文学（日本近現代文学）

受験案内

- ◇第1次選考 8月21日（月）
- ◇受付期間 郵送受付期間 6月12日（月）～7月28日（金）（期間内消印有効）
持参受付期間 7月27日（木）～7月28日（金）（9時～16時30分）
（埼玉県庁第二庁舎4階 教育局教育総務部総務課人事担当）

※ 申込書の提出は、できるだけ郵送で早めに行ってください。

持参受付期間は、上記の2日間とし、埼玉県庁第二庁舎4階

教育局教育総務部総務課人事担当で受付を行います。

1 選考実施分野・採用予定人員・主な職務内容及び勤務予定先

選考実施分野（※1）	採用予定人員（※2）	主な職務内容及び勤務予定先
考古（先史時代）	1名	博物館、文学館等において学芸事務に従事する。 （教育委員会事務局に配属され、文化財保護業務等に従事する場合があります。）
美術（近代日本画）	1名	
保存科学	1名	
文学（日本近現代文学）	1名	

（※1）各選考実施分野には、教育普及も含むものとします。

（※2）採用予定人員は欠員の状況等により変更になる場合があります。

2 採用予定日 平成30年4月1日

3 受験資格

- 昭和57年4月2日以降に生まれた人で、学芸員資格を有する人又は平成30年3月31日までに学芸員資格を取得することが見込まれる人。
- 国籍は不問です。ただし採用時に当該職務に従事可能な留資格がない場合には採用されません。
- 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人は受験できません（以下はその内容です）。
 - ・ 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・ 埼玉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

4 採用選考

(1) 任命権者選考

① 日時・場所・合格発表

選 考	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次選考	平成29年8月21日(月) 受付 8:45～9:15 試験 9:45～11:45(120分)	埼玉県県民健康 センター等 (さいたま市)	受験者全員に郵送にてお知らせします。 (9月上旬予定)
第2次選考	平成29年9月中旬 ※詳細は第1次選考合格者に 通知します。	未 定 (さいたま市)	受験者全員に郵送にてお知らせします。 (9月下旬予定)

② 方法及び内容

選 考	方 法	内 容
第1次選考	専門試験Ⅰ	学芸員として必要な基本的知識について、記述式による筆記試験を行います。
	専門論文試験	学芸員として必要な専門的知識について、記述式による筆記試験を行います。
	一般論文試験	教育行政における課題への理解力、思考力、その他の能力について、記述式による筆記試験を行います。
第2次選考	専門試験Ⅱ	選考実施分野の専門的知識に基づく企画力、課題に対する思考力等について、記述式による筆記試験を行います。
	集団討論 個別面接	社会性、積極性、信頼性、学芸員としての適性及び専門的知識等について、集団討論及び個別面接による試験を行います。

注1 第1次選考の試験開始時刻までに会場に入室していない人は受験できません。ただし、公共交通機関の不通、遅れによる場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提出を条件として、受験を認める場合があります。

注2 携行品については、受験票等の送付により別途通知します。

注3 第2次選考は、第1次選考の合格者に対して行います。

(2) 人事委員会による選考（任命権者選考の合格者に対して行います。）

① 日時・場所・合格発表

選 考	日 時	場 所	合 格 発 表
人事委員会選考	平成29年10月5日(木) 又は10月6日(金)	さいたま市 (任命権者選考合格者に別途案内します)	実施後1か月以内に、 受験者全員に郵送にて お知らせします。 ※通知が届かない場合は、「9 問い合わせ先」まで御連絡ください。

② 方法及び内容

選 考	方 法	内 容
人事委員会選考	教養試験	公務員として必要な一般的知識及び知能について、多肢択一式による試験を行います。
	論文試験	文章による表現力、課題に対する理解力、思考力、その他の能力について、記述式による筆記試験を行います。
	人物試験	人物について、個別面接による試験を行います。
	適性試験	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性についての試験を行います。

- 注1 この試験は大学卒業程度により行います。
- 注2 公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って集合してください。
- 注3 携行品：任命権者選考合格通知、鉛筆（HB 5本程度）、シャープペンシル、消しゴム、
昼食・飲み物、時計（携帯電話、スマートフォン及び計算・通信機能付きの時計は使用不可）

5 申込手続

郵 送 に よ る 申 込 方 法	受付期間：6月12日（月）～7月28日（金）（期間内消印有効） 申 込 先：〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県教育局教育総務部総務課人事担当 注意事項：1 申込みの封筒の表に「学芸員（＊）採用選考受験申込」と朱書してください。 ＊には希望する選考実施分野を記載 2 特定記録又は簡易書留で早めに郵送してください（これらによらない場合の事故については、責任を負いません。）。
持 参 に よ る 申 込 方 法	受付期間：7月27日（木）～7月28日（金）（9時～16時30分） 申込場所：埼玉県庁第二庁舎4階 埼玉県教育局教育総務部総務課人事担当
共 通 事 項	1 提出書類 (1) 履歴書（市販用紙） 必要事項を記入し、最近6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向き写真を貼ってください。左上の余白部分に、希望する選考実施分野を記載してください。 ※学芸員資格について、資格欄等に必ず記載してください。 （取得見込みの場合は、取得予定時期を記載すること） (2) 受験票用はがき（※62円はがきとすること） 表面にあて先を明記した郵便はがきを同封してください。 後日、裏面に受験番号等を印刷の上、返送します。 (3) 研究実績（発表を含む）、調査歴及び実務歴等に関する経歴書 当該分野について研究実績、調査歴等がある人は、以下の様式例に従い、必要な項目について経歴書を作成の上、提出してください（様式任意、A4縦長横書、記名押印すること）。 なお、経歴がない人は、その旨を履歴書の余白に明記してください。 研究実績(発表を含む)、調査歴及び実務歴等に関する経歴書 (氏名) ⑧ 1 研究実績(書籍、自治体史の編さん・執筆等も含む) ①論文等名称(書籍、自治体史名称) ②作成年月 ③所収先(書籍、自治体史) ④その他(書籍、自治体史への参画の形) 2 調査歴 ①調査の名称 ②調査主体 ③調査責任者の職・氏名 ④調査期間 ⑤参画の形(主任調査員、調査員、調査補助員等) ⑥調査内容 3 実務歴 ①博物館等名称 ②実務内容 ③実施期間 【記入例】上記内容が複数ある場合は、適宜番号を振って御記入ください。 1 研究実績(書籍、自治体史の編さん・執筆等も含む) ①論文等名称「○○○○○○○」、書籍、自治体史の場合は、分担部分の名称。 ②作成年月日 平成△年△月△日 ③所収先 ○○誌、○○市史、○○町史 ④その他 ○○本の編さん、分担執筆。自治体史編さん、分担執筆など、主に論文部分に関する立場。 2 調査歴 大学単独及び研究団体の調査、自治体史の調査、大学等による科学研究費の調査等を指す。 調査内容については、調査報告書があれば、その名称。執筆部分があれば、その内容についても簡潔に触れてください。 3 実務歴 ①博物館等名称 ○○博物館 ②実務内容 「△△展」企画に参加 ③実施期間 平成△年△月△日～平成△年△月△日 ※ 職歴(勤務場所及び勤務期間)は履歴書の職歴欄に記載し、直接携わった具体的な実務内容についてのみ記載してください。 研究実績と調査歴が重複する要素があると思いますが、両方に御記入ください。 印漏れに注意

	2 試験当日に車椅子を使用する場合など、受験に際して要望のある人は、あらかじめ教育局教育総務部総務課人事担当に御連絡ください。あわせて、履歴書の余白に要望の内容を記入してください。 3 8月14日(月)までに受験票が到着しないときは、<u>8月15日(火)の午前中までに申し出てください。</u>
--	--

6 採用

- (1) 原則として、平成30年4月1日に採用します。
- (2) 学芸員資格取得見込みの人は、採用時までに資格が取得できない場合は採用されません。
- (3) 身体検査の結果、心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合には採用されません。

7 採用されてから

(1) 給与

ア 初任給は、約202,700円(地域手当を含む。)です。

一定の経歴がある場合は、経歴に応じた額が加算されることがあります。

イ 上記の初任給のほか、支給要件に該当する人は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

ウ 上記は、平成29年4月1日現在のものであり、採用時までに給与改定があった場合は、それによります。

(2) 勤務時間・休暇

ア 勤務時間は、原則として8時30分から17時15分まで(月～金曜日)ですが、博物館、文学館等での勤務の場合は、土日を含む変則勤務となります。

イ 休暇は、年間20日(4月1日採用の場合は15日)の年次休暇、疾病等の場合に与えられる病気休暇及び結婚・忌引・出産等の場合に与えられる特別休暇などがあります。

8 申込場所・選考会場の案内図

第1次選考の試験会場につきましては、後日送付する受験票に記載します。

選考会場：浦和駅西口から徒歩約15分
(自家用車での来場は御遠慮ください。)

申込場所：浦和駅西口から徒歩約15分



9 問い合わせ先

埼玉県教育局教育総務部総務課人事担当

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話 048-830-6622

29高文第47号
平成29年6月5日

各 位

公益財団法人高知県文化財団
理事長 浜田 正博
(公 印 省 略)

公益財団法人高知県文化財団職員(坂本龍馬記念館勤務)の募集について(依頼)

平素は、当財団の活動及び事業についてご協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

このたび、当財団では平成29年9月1日から高知県立坂本龍馬記念館に勤務する学芸員を採用選考試験案内のとおり募集することとしました。

ついては、関係者のみなさまにご高覧いただくとともに、ご案内くださいますようお願いを申し上げます。

問合せ等

〒781-8123

高知県高知市高須353-2

(公財) 高知県文化財団 総務部

TEL 088-866-8013

FAX 088-866-8008

Email:somubu@kochi-bunkazaidan.or.jp

公益財団法人 高知県文化財団 職員(坂本龍馬記念館勤務)採用選考試験案内

公益財団法人 高知県文化財団

〒781-8123 高知市高須 353-2

TEL 088-866-8013 (総務部)

<http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/>

1 勤務場所・職種・採用予定人員等

勤務場所	職種	採用予定人員	職務内容
高知県立坂本龍馬記念館 (高知市浦戸城山 830)	学芸員	1 名	坂本龍馬記念館における歴史(坂本龍馬及び幕末維新期)に関する調査・研究、資料の収集保存、展示の企画並びに教育普及事業及びこれに関連する業務全般(研究職でなく一般職として坂本龍馬記念館の業務全般に携わっていただきます。)

2 採用予定日 平成29年9月1日

3 応募資格

(1) 次のいずれにも該当する者を対象にします。

- ① 昭和52年4月2日以降に生まれた者
- ② 大学又は大学院において日本史学を専攻し、かつ近世・近代を中心とした古文書の解読技術を有する者で、学士以上の学位を有する者、又は取得見込の者
- ③ 博物館法第5条に規定する学芸員の資格を有する者(平成29年8月31日までに取得見込の者を含む。なお、資格が取得できない場合は採用されません。)
- ④ 普通運転免許を有する者、又は取得予定の者
- ⑤ パソコン操作が出来るもの(資格を有する者は採用試験申込書に明記すること)

(2) ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 成年被後見人又は被保佐人
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 試験の日時及び場所等

区分	試験日等	試験会場	合格発表
第1次試験	書類選考(採用試験申込時に提出のあった書類により実施)	—	受験者全員に文書で試験結果を通知します。(平成29年8月8日頃)
第2次試験	平成29年8月13日(日)	高知市内	受験者全員に文書で試験結果を通知します。(8月15日頃)

※第2次試験は第1次試験合格者を対象に実施します。

5 試験の種目及び内容等

区分	試験の種目	内容
第1次試験	書類選考	採用試験申込時に提出のあった書類により実施します。
第2次試験	筆記試験	学芸員としての職務遂行に必要な専門知識、思考力、記述力等について筆記試験を実施します。
	専門試験	職務遂行に必要な古文書の解説等について、筆記試験を実施します。
	面接試験	職務内容に対する専門性、熱意などについて試験を実施します。

6 雇用契約

採用後6か月間は試用期間とします。

その期間の勤務実績が良好である場合に正規の雇用契約を締結します。

ただし、理事長が必要と認める場合には、試用期間を1年間まで延長することがあります。

7 勤務条件

(1) 給与（公益財団法人高知県文化財団給与規程を適用）

大学新卒者の初任給は180,400円ですが、採用前の職歴等に応じて加算される場合があります。このほか、期末・勤勉手当や支給要件に該当する者には扶養手当、通勤手当、住居手当などの諸手当が支給されます。

(2) 勤務時間、休日、休暇等（公益財団法人高知県文化財団就業規程を適用）

週休2日制 4週8休（土日・祝祭日勤務あり。1ヶ月単位で勤務シフトを組んで仕事をします。）

勤務時間 8:30～17:15/7時間45分

休暇 規程により年次有給休暇、病気休暇、特別休暇等あり

8 応募方法

(1) 提出書類

① 採用試験申込書・受験票（別紙指定様式）

② レポート テーマ『県立坂本龍馬記念館学芸員を志望する動機、及び記念館の文化・観光・生涯学習施設としてのあり方について』（1,200字程度、横書き、手書き不可）

③ 最終学歴に係る卒業（修了を含む）証明書、又は卒業（終了を含む）見込証明書

④ 最終学歴に係る学業成績証明書

⑤ 学芸員の資格取得を証明する書類（原本の写し可）

⑥ 実務経験経歴書（別紙指定様式）

⑦ 返信用封筒[定型・長形3号]（応募者の郵便番号、住所、氏名を明記し、82円切手貼り付け）

*任意の提出資料

⑧ 研究業績等の一覧（様式自由）

⑨ 研究指導者（大学教授等）の推薦状

⑩ 学位論文又は学会等で発表した研究論文のレジュメ（1200字程度）

(2) 申込方法

郵送すること

採用試験申込書・受験票に必要事項を記入し、関係書類を同封した封筒の表に「受験申込書在中」と朱書きし、（公財）高知県文化財団総務部宛てに簡易書留で郵送してください。

※受付期限 平成29年7月31日（月）17時15分**必着**のこと。

【宛先】

〒781-8123

高知市高須353-2（高知県立美術館内）

公益財団法人高知県文化財団 総務部

(3) 受験票の取り扱い

① 受験票は、応募者の氏名のみを記入し提出してください。

② 第1次試験合格者に対し、提出された受験票に受験番号を記入し返送します。

③ 返送された受験票は、以下の事項を守って試験当日に必ず持参してください。

受験票の写真欄には、最近6か月以内に撮影した写真（上半身・脱帽・正面向き、縦4cm×横3cmのもの）を貼ってください。写真を貼付けていない受験票では受験できません。

9 その他

(1) 第1次試験合格者には、あらためて第2次試験日程、試験会場をお知らせします。

(2) 第2次試験当日は、筆記用具を持参してください。

(3) 不明な点は、公益財団法人高知県文化財団総務部までお問い合わせください。

TEL: 088-866-8013

メール: somubu@kochi-bunkazaidan.or.jp

公益財団法人高知県文化財団職員（坂本龍馬記念館勤務）採用選考試験受験申込書

受験番号

*受験番号欄は記入しないでください。

氏 名	生年月日／年齢		性 別	
	昭和・平成	年 月 日 (歳)	男 女 ☐ ☐	
現 住 所	(〒 —)			
	電話(— —) 携帯電話(— —)			
	メールアドレス:			
試 験 結 果 連 絡 先	(〒 —)			
	電話 (— —)			
学 歴 (大学以降)	大学名	学部・学科・専攻	在 学 期 間	
			年 月から 年 月まで	
			年 月から 年 月まで	
			年 月から 年 月まで	
卒業論文 テーマ				
職 歴 新しい職歴から 遡って記入	勤 務 先 の 名 称	在 職 期 間	職 務 内 容	
		—		
		—		
		—		
免許・資格	取得年月	免許・資格	取得年月	免許・資格
現 在 の 勤 務 先	名称	所在		
	職種及び職務内容			

受 験 票

公益財団法人高知県文化財団職員（坂本龍馬記念館勤務）採用選考試験

（写真貼付）

- 1 最近3月以内に撮影のもの。
- 2 上半身、正面向きの写真。
- 3 写真のない受験票では受験できません。

受験番号	ふりがな	
	氏名	

（注）受験票は第2次試験を受験する際に必ず持参してください。

（縦4 cm×横3 cm）

受験申込書等の記入要領

- 1 受験番号欄は、記入しないこと
- 2 年は元号で、数字はアラビア数字を用い、文字は楷書により正確に書くこと
- 3 メールによる連絡等を行うことも考えられるため、メールアドレスがある場合は、現住所欄に記入すること
- 4 職歴欄は、非常勤の職を含め、全ての職歴を記入すること
非常勤の職の場合は、週当たりの勤務時間数を職務内容欄に記入すること
- 5 各欄の記入スペースが不足する場合は、各項目について、別に記載する書類を添付してよいこと
- 6 写真の裏面には、氏名を記入して貼付すること
- 7 レポートについては、1, 200字程度で作成し提出すること。

実務経験経歴書

枚／

枚中

勤務先又は 所属団体の名称	活動期間	活動内容及び実績

※記入欄が不足する場合は、別紙を作成（同一様式）し、記入してください。

レポート

氏名 ()

(テーマ) 県立坂本龍馬記念館学芸員を志望する動機、及び記念館の文化・観光・生涯学習施設としてのあり方について

平成29年5月29日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長

久保田 啓一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院文学研究科 応用哲学・古典学講座）
2. 職名・人員 准教授1名
3. 採用予定年月日 平成30年4月1日
4. 専門分野 倫理学
5. 担当科目 教養教育科目：「哲学の世界」など
学部（専門教育科目）：「倫理学概論」、「応用倫理学特講（情報倫理・研究倫理）」、「生命倫理」など
大学院（博士課程前期）：「倫理学基礎演習」、「応用倫理学方法論研究」、「特別研究指導Ⅰ」など
大学院（博士課程後期）：「特別研究指導Ⅱ」
この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。
6. 応募資格 次の要件をすべて満たす者
 - (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）または博士の学位と同等の学力を有すること。
 - (2) 著書（単著）1冊以上、または論文10編（うち査読付き論文3編以上を含む）以上の研究業績を有すること。
 - (3) 西洋近現代の倫理学を原典講読によって教育できること。
 - (4) 英語による教育・研究指導ができること。
 - (5) 日本語を母語としない場合、日本語で学内業務が遂行できること。※英語での刊行論文があることが望ましい。
7. 応募書類 (1) 履歴書（写真添付）1通

学歴・職歴・所属学会・住所・E-mail アドレス等を明記のこと。
過去5年間に広島大学で雇用（TA, RA, 研究員等を含む）されたことがある場合は、漏らさず記載してください。

- (2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け、査読付き論文の番号にはアンダーライン、主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。）
- (3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー、著書）と、それぞれに400字程度の日本語概要を添付すること。
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) 着任後の研究・教育に対する抱負と計画（2,000～3,000字）

8. 応募期限 平成29年8月4日（金）17:00（日本標準時）（必着）

9. 応募書類送付先 〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3
広島大学大学院文学研究科長 久保田 啓一
※封筒の表に「大学院文学研究科応用哲学・古典学講座教員応募書類在中」と朱書き、書留郵便で送付してください。

10. 選考方法
- (1) 書類審査
 - (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
 - (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

11. 給与等
- (1) 採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。
（広島大学職員給与規則、広島大学年俸制職員給与規則適用）
 - (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

【月給制適用の場合】

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

12. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
13. その他
- (1) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
 - (2) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
14. 問い合わせ先 広島大学大学院文学研究科 応用哲学・古典学講座 衛藤 吉則
TEL:082-424-6637 FAX:082-424-6637
E-mail: yeto@hiroshima-u.ac.jp

文 芸 第 9 4 号
平成 29 年 5 月 23 日

各関係大学長
各関係機関長
各団体長

」 殿

沖縄県立芸術大学
学長 比嘉 康春
(公 印 省 略)

教員公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記要領により教員を公募いたします。つきましては、各関係各位、機関にご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 職名・人員 教授 1名
- 2 専門分野 心理学及びカウンセリング
- 3 所属専攻 音楽学部 (全学教育センター)
- 4 担当授業科目 教職課程科目：学校カウンセリング 生徒指導論 教育心理学
中学校教育実習
一般教養科目：心理学
- 5 応募資格 次の各号を満たすもの
 - (1) 博士の学位を有し、当該専門分野において優れた教育・研究業績を有する者、もしくはそれと同等の業績を有するもの
 - (2) 上記の科目を担当できる者
 - (3) カウンセリング業務ができる者
 - (4) 採用後は沖縄県内に居住できる者
- 6 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日
- 7 提出書類
 - (1) 履歴書 (署名捺印、E-mail アドレスなど確実に連絡の取れる方法を明記してください。)
 - (2) 研究芸術活動業績書
 - (3) 教育公務活動業績書

- (4) 社会活動業績書
- (5) 自薦書
- (6) 主要な研究業績（10年以内のもの）3点以上についての資料（著書、論文別刷り等）

上記所定様式については、本学ホームページからダウンロードして使用すること。

(<http://opua-employ.blogspot.jp/search/label/music>)

- (7) 提出資料は原則として返却しない。返却希望の場合は返送先を記入し、送料分の切手を貼付した封筒等を同封すること。※すべての資料に必ず氏名を記入すること。

- 8 提出期限 平成 29 年 8 月 25 日（金）必着
- 9 選考方法 第一次審査：書類選考
第二次審査：面接及び模擬授業
- 10 選考結果 採否は 12 月末日をめどに本人宛に通知する。
- 11 待遇 給与・手当等は沖縄県職員の給与に関する条例ほか県の定めるところによる。
保険・年金は公立学校共済組合に加入。
- 12 応募書類の提出先 〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町 1 丁目 4 番地
沖縄県立芸術大学 教務学生課 宛て
(郵便書留とし、封筒に「全学教育センター（教職課程）教員応募書類在中」と朱書きのこと)
- 13 問合せ先 沖縄県立芸術大学 事務局 教務学生課（担当 甲斐）
FAX 098-882-5033 メールアドレス general@okigei.ac.jp
- 14 備考 (1) 教職課程の運営に携わり、かつ学生相談等を通して学生のメンタルヘルスケアに積極的に関わり貢献できる人材を求める。
(2) 面接に係わる旅費等の経費は応募者の負担とする。
(3) 本学の定年は 65 歳である。